



COPD は肺気腫や気道病変を生じる肺疾患であると同時に、全身症状やさまざまな併存症を来す全身疾患でもあります。臨床的に多様な COPD において、ハイリスク患者の同定は治療や管理の向上には不可欠です。

これまでに私たちは胸部 CT で評価した脊柱起立筋横断面積低値が予後不良と関連することを報告しました。この指標が何を意味するか、また、そこからどのように治療や管理に繋がられるか、本発表を通じて一緒に考えたいと思います。

谷村 和哉先生

奈良県立医科大学呼吸器内科学講座
(呼吸器・アレルギー内科)

参加無料

COPD 患者の 背中は何を語るか



Zoom オンラインセミナー

■講演者プロフィール・略歴

日本内科学会（認定内科医・総合内科専門医）、
日本呼吸器学会（専門医・指導医）、日本アレルギー学会専門医、
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
専攻：呼吸器病学、慢性閉塞性肺疾患（COPD）

平成 18 年 京都大学医学部 卒業
平成 18 年 高槻赤十字病院 臨床研修医・後期研修医・医員
平成 24 年 京都大学大学院医学研究科博士課程医学専攻（呼吸器内科学講座）
平成 28 年 博士（医学）学位取得
平成 28 年 市立岸和田市民病院 呼吸器内科 医長
平成 31 年 京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 医員
令和 2 年 ピッツバーグ大学 Postdoctoral associate
令和 4 年 奈良県立医科大学附属病院 呼吸器内科学講座 診療助教
令和 5 年 奈良県立医科大学附属病院 呼吸器内科学講座 助教

〔開催日〕2023 年

5/24(水)

〔開演〕17:30~19:00

〔対象〕

医療・福祉関連職種・興味ある方など
どなたでも参加無料

先着 50 名様まで

下記 QR コードよりお申込ください

<https://forms.gle/VMNFX5K4v41hCNa7>

〔締切〕

5 月 22 日(月)



2023 年度地域リハビリテーション広域支援センター事業・専門職対象研修会
医療法人南労会紀和病院 経営企画室 ☎0736-34-1317